志望職種別受験対応表

回			第１回		第２回		第３回		第４回		第５回	
対象			地方上級 / 市役所上級 / 大卒警察官・消防官		国家一般職　大卒		地方上級 / 市役所上級 / 大卒警察官・消防官		国家一般職　大卒		地方上級 / 市役所上級 / 大卒消防官	
			本試験重要テーマ攻略		本試験重要テーマ攻略		本試験予想		本試験予想		本試験直前予想	
			教養＋専門	教養のみ	基礎能力＋専門	基礎能力のみ	教養＋専門	教養のみ	基礎能力＋専門	基礎能力のみ	教養＋専門	教養のみ
地方公務員試験	都府県 特別区（東京 23 区） 政令指定都市上級	行政系（東京都、横浜市、相模原市、静岡市、神戸市）		▲				▲				▲
		行政系（上記以外、ただし、北海道、大阪府、和歌山県、大阪市、堺市を除く）	●				●				●	
		技術系		△				△				△
	[資格免許職]	保健師、管理栄養士　など		△				△				△
	市役所上級（主に６月実施）	事務系	●または▲（＊1）				●または▲（＊1）				●または▲（＊1）	
		技術系		△				△				△
	警察官	大卒程度		▲				▲				
	消防官（主に東京消防庁・政令指定都市）	大卒程度（ただし、札幌市、堺市を除く　※浜松市は第５回から除く）	●または▲（＊2）				●または▲（＊2）				●または▲（＊2）	
国家公務員試験等	国家一般職大卒	行政			●				●			
		デジタル・電気・電子 / 機械 / 土木 / 建築 / 物理 / 化学 / 農学 / 農業農村工学 / 林学				△				△		
	皇宮護衛官（大卒）					△				△		
	法務省専門職員					△				△		
	財務専門官					△				△		
	国税専門官					△				△		
	食品衛生監視員					△				△		
	労働基準監督官					△				△		
	航空管制官					△				△		
	防衛省専門職員					△				△		
	裁判所事務官総合職大卒・一般職大卒（＊総合職大学院卒を除く）					△				△		
	国会図書館総合職・一般職大卒					△				△		
	衆議院事務局総合職・一般職大卒、衆議院法制局総合職				○				○			
	参議院事務局総合職				○				○			
	参議院法制局総合職					△				△		
	国立大学法人等職員					△				△		

（＊1）地方上級試験の全国型と同じ試験日に実施され、それとほぼ同レベルの問題が出題される県庁所在地など比較的大きな市を志望する方が対象となります。それ以外の市を志望する方は力試しとしてご受験いただけますが、市役所により専門試験の実施の有無に違いがあります。合格可能度判定は、各市役所ごとではなく、「市役所上級」として一本化した判定となります。

（＊2）東京消防庁、政令指定都市、県庁所在地など比較的大きな市を志望する方が対象となります。自治体により専門試験の実施の有無に違いがあります。東京消防庁、政令指定都市以外の消防官については、合格可能度判定は、各自治体ごとではなく、「その他の市」として一本化した判定となります。

■『産経公務員模擬テスト』は、地方上級、市役所上級、国家一般職大卒の行政系職種、大卒警察官、大卒消防官の本試験に準拠した模擬試験です。その他の職種･試験区分については、出題形式、実施形態などが異なるため、合格可能度判定を行っていませんが、その場合でも、択一式試験で、ある程度の類似性がある試験について、実力レベルの把握、受験勉強の進度確認などで本模擬テストをお役立ていただけます。

●＝教養試験＋専門試験で合格可能度判定を行う（第１･３･５回は教養試験、第２･４回は基礎能力試験）。
▲＝教養（基礎能力）試験のみで合格可能度判定を行う。
○＝合格可能度判定は行わないが、教養（基礎能力）試験、専門試験とも択一式試験があり、両試験とも科目構成が国家一般職大卒と類似性あり。
△＝合格可能度判定は行わないが、教養（基礎能力）試験に択一式試験があり、科目構成が地方上級、国家一般職大卒と類似性あり。